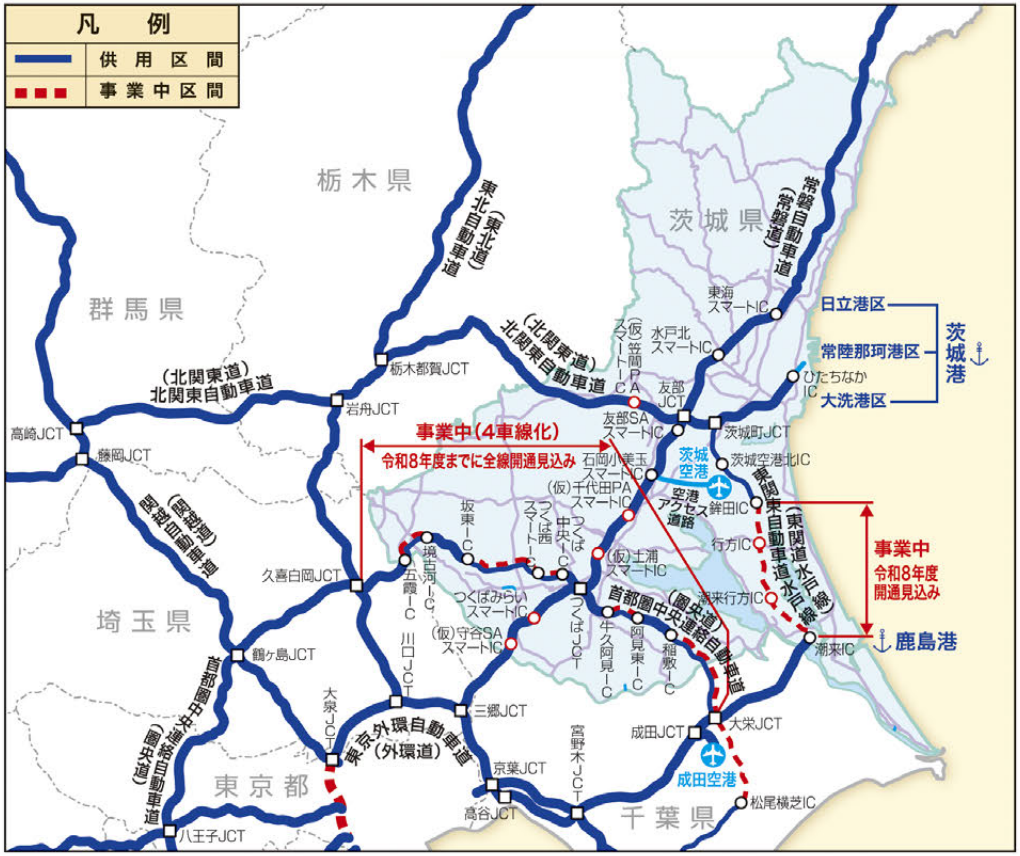
新しい夢・希望

高規格幹線道路ネットワーク

本県の発展基盤である高規格幹線道路ネットワークの整備を促進します。

また、高規格幹線道路をより利用しやすく、整備効果を最大限に発揮させるよう、アクセス道路などの整備を進めています。



＜拠点へのアクセス向上＞

茨城港など拠点へのアクセス向上

北関東道の全線開通により、北関東3県と茨城港が直結。京浜港から茨城港への転換が図られました。また、東関道水戸線の整備により、鹿行地域から北関東地域や成田空港へのアクセス性が向上し、鹿島港のポテンシャル向上や農産品の輸送利便性向上が期待されます。

出典：
北関東自動車道
全線開通10周年整備効果
東関道水戸線パンフレット

東関道水戸線(潮来～鉾田)

常磐道と茨城空港を直結

首都圏からの空港利用の促進や、周辺地域の交流・振興の活性化を図ることを目的に、ICから空港に直結する道路を整備しました。

茨城空港アクセス道路

＜企業立地の促進＞

県南・県西地域への工場等立地促進

圏央道の県内区間全線開通後、沿線市町村への工場等の立地が増加しています。

出典：NEXCO 東日本
圏央道茨城県区間全線開通後の整備効果

圏央道におけるIC周辺の開発(常総市)

スマートICの整備

スマートICの整備により、高速道路の利便性向上とともに、地域の活性化や企業立地の促進などが図られます。

県内には5カ所のスマートICが設置され、つくばみらいスマートIC、(仮)笠間PAスマートIC、(仮)千代田PAスマートIC、(仮)守谷SAスマートIC、(仮)土浦スマートICの整備が進められています。

常磐道 水戸北スマートIC

＜地域産業の振興＞

北関東3県の周遊観光の増加

北関東道の全線開通により、北関東3県での多様な周遊観光が可能となり、開通後10年間で観光入込客数は約1.5倍に増加しました。

出典：北関東自動車道　全線開通10周年整備効果

国営ひたち海浜公園

輸送利便性の向上

東関道水戸線(潮来～鉾田)の開通により、県の特産品で沿線地域において多く生産されているメロン等、農畜産物輸送の利便性向上が期待されています。

出典：東関道水戸線パンフレット